

第34小委員会 審議結果報告書（光源デバイス・照明器具関係）

平成30年7月17日
（一社）日本照明工業会

1. 担当分野

（一社）日本照明工業会が、電気用品調査委員会の国内小委員会として担当している分野を表1に示す（イタリック体太字）。

表1 担当分野

小委員会	IEC		名 称
	TC	SC	
34	34		ランプ類及び関連機器
		A	ランプ類
		B	ランプ類口金・受金・ゲージ及びソケット
		C	ランプ補助装置
		D	照明器具
		WG5	EMx(電磁両立性)
		WG6	光生物学的安全性
		WG7	絶縁協調

2. トピックス

（1）国内審議関連（「電気用品の技術基準」の分野）

現在改正審議中の案件を表2に示す。

表2 審議対象案件一覧

小委員会	規格名	名称	区分
	なし		

（2）国内審議関連（「JIS」の分野＜別表第十二採用予定 JIS 他＞）

現在制定/改正審議中の案件を表3に示す。

表3 審議対象案件一覧

小委員会	規格名	名称	区分
	なし		

【トピックス】

【他の小委員会に特に連絡したい事項等】

なし

【今後の予定】

2018年8月31日（金） 平成30年度第2回 第34小委員会

（3）IEC 関連

平成30年3月～平成30年6月の期間中に回答したIEC規格原案に対する回答状況を表4に示す。
回答合計29件、反対0、（コメント有：10件 コメント無19件）

【個々の IEC 規格原案の詳細については別紙参照】

表 4 IEC 規格原案の回答状況(概要)

コメント	NP				CD	CDV				FDIS				DTR,DTS,PAS,ISH等						Q,DC 等		
	賛成		反対			賛成		反対		賛成		反対		賛成		反対		棄権				
	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無		
第 34 小委員会					3	15					1								7	3		
合計(件)	0				18		0				1				0						10	

【備考】NP: New Work item Proposal, CD: Committee Draft

CDV: Committee Draft for Vote, FDIS: Final Draft International Standard

DTR: Draft Technical Report, DTS: Draft Technical Specification

PAS: Publicly Available Specification, ISH: Interpretation Sheet

【トピックス＜コメントを提出した理由 他＞】

1. 34/498/DC, 34A/2063/DC, 34B/1963/DC, 34C/1384/DC, 34D/1361/DC

通常・故障・異常状態の定義を TC34 内で整合させる提案。

上記 5 件は同内容で通常・故障・異常状態の「用語及び定義」は既に IEC 60050-845 (IEV) で規定されている内容に、小変更を加えたものである。

日本は、「IEV から小変更に過ぎないこと。TC34 規格では IEV 用語のみが使われていることを示した上で、小変更する根拠を次のステップまでに説明（文書を発行）すること。」とのコメントを出していた。

他国からも同様のコメント又は反対コメントの投票があり、6 月のトロント会議で、DC 提案を却下することが決議された。

2. 34A/2085/DC 電源直結直管 LED ランプ G5/G13 口金付き (IEC 62776-1) 一挿入途中のピンの安全性に関する日本提案

LED ランプ装着時のランプ両端の口金ピン間の耐電圧要求を 2U+1000 から 4U+2000 へ引き上げる提案で、各国コメントは現行で十分との意見が多数となり、6 月のトロント会議で、この DC 提案を却下することが決議された。

3. OLED 関係の提案

OLED 関係は日韓両国が牽引しており、安全規格が日本又は韓国から 4 件提案されている。さらに日本は性能規格 1 件、日韓共同でフレキシブル OLED の性能規格 1 件を提案としていく。

4. LED 光源関係規格の統合

LED 光源関係の規格は、多数の規格発行、提案がされており、共通する部分も多いので統合を進めていく。昨年 12 月の SC34A 会議では、以下の放心を確認した。

①LED モジュール+LED ランプ類を統合して、安全と性能の二つの規格にすることを目指す。

②CDV まで進んでいる提案は一旦規格発行後、統合規格に組み入れる。

③DC, CD 段階の提案は、次のステップには進まず統合規格に吸収する。

2 月の WG 会議では、進行中の DC, CD, CDV のオブザベーションを確定し、6 月の WG 会議から本格的な議論を開始した。概要を NP で発行し、具体的な要求事項は、フラグメントに分割し、CD として検討していく。今後、統合規格の構成と技術的事項の両面の議論を進める。

【今後の予定(国際会議の予定等)】

2018/10/15 ～ 10/26	釜山（韓国）TC 34 傘下のプレナリー会議及び WG, PT, AG 等の会議
2018/11/12 ～ 11/16	ロスリン（米国）TC 34/WG14 照明システム WG 会議
2019/02/11 ～ 02/22	ロスリン（米国）TC 34 及び SC 傘下の WG, PT, AG 等の会議
2019/06/14 ～ 06/25	デルフト（オランダ）TC 34 及び SC 傘下の WG, PT, AG 等の会議
2019/10/14 ～ 10/25	上海（中国）TC 34 傘下のプレナリー会議及び WG, PT, AG 等の会議
2020/2/10 ～ 2/23	ウィリントン（ニュージーランド）TC 34 及び SC 傘下の WG, PT, AG 等の会議

以上

IEC 規格原案の回答状況(詳細) <平成 29 年 10 月～平成 30 年 10 月分>

TC/SC	提案文書 対象規格	提案文書表題	提案内容	JP 対応
TC34 2 件	34/497A/CD IEC 63109	光源及び照明器具の 青色光網膜傷害アセス メント	光源及び照明器具の青色光網膜傷害ア セスメント TR の IS 化。4 つの方法が選択 できる。	(Ge0,Te4,Ed24)
	34/498/DC	正常状態、故障状態、 異常状態の定義追加 の TC34 規格への提案	34/498/DC・34A/2063/DC・34B/1963/DC・ 34C/1384/DC・34D/1361/DC と同提案。 (中止@1806:tc34/WG7)	(Ge2,Te1,Ed0)
SC34A 8 件	34A/2056/Q IEC 60809	IEC 60809 Edition 3.0 の改正のための Q 文書	UN/R.E.5 整合、サーマルグレート [*] の紹介、 LED 光源の追加要求、レーザーダイオード [*] の 紹介。	賛成 コメント無し
	34A/2063/DC	正常状態、故障状態、 異常状態の定義追加 の TC34 規格への提案	IEC 60968, IEC 62013, IEC 62560, IEC 62776, IEC 62838, IEC 62868, IEC 62931 への提案。(中止@1806:tc34/WG7)	(Ge3,Te1,Ed0)
	34A/2064/DC IEC 62863-3	IEC 62863-3 Part 3: 個別要求事項 一般照 明用フレキシブル有機 EL (OLED) のパネルと タイルに関する安全要 求事項	日本から、IEC 規格提案を進めているフ レキシブル有機 EL の安全要求事項に関 する DC 文書	(Ge0,Te5,Ed6)
	34A/2067/CD IEC 62868-1	一般照明用有機 EL (OLED) 安全要求事 項 Part1 : 通則と試験 方法	IEC 62868-2-シリーズを可能とするための 通則化。韓国提案。	(Ge0,Te1,Ed0)
	34A/2070/CD IEC 62868-2-1	一般照明用有機 EL (OLED) 安全要求事 項 Part 2-1: 制御装置 一部内蔵型モジュール の個別要求事項	韓国提案。	コメントなし
	34A/2071/CD IEC 62868-2-2	一般照明用有機 EL (OLED) 安全要求事 項 Part 2-2: 制御装置 内蔵型モジュールの個 別要求事項	日本提案	コメントなし
	34A/2081/FDIS IEC62776/ISH	IEC 62776:2014 (Ed. 1.0)7 項の解釈シート (ISH1)	ランプ両端の非導通要求と、接触電流 0.7ma の矛盾解消のための解釈シート。	コメントなし
	34A/2085/DC IEC 62776-1	電源直結 G5/G13 口金 付直管 LED ランプ (IEC 62776-1) 一挿入 途中の安全性提案	耐電圧要求を 2U+1000 → 4U+2000 へ 変更する日本提案。 (中止@1806:34A/WG4)	(Ge0,Te1,Ed0)
SC34B 8 件	34B/1960/CD IEC 60838-1	ランプソケット類ー第 1 部: 一般要求事項及び 試験	動作電圧 Uout の概要説明(例として、定 格 250V で PTI600V のソケット)	(Ge0, Te4, Ed1)
	34B/1961/Q IEC 60238	IEC60238 更新のため の Q 文書	ボールプレッシャー試験において、へこ み深さによる方法の削除。	賛成 コメント無し
	34B/1962/Q IEC 61184	IEC 61184 更新のため の Q 文書	ボールプレッシャー試験において、へこ み深さによる方法の削除。	賛成 コメント無し
	34B/1963/DC	正常状態、故障状態、 異常状態の定義追加 の TC34 規格への提案	IEC 60061, IEC 60238, IEC 60838, IEC 61184 への提案。	(Ge2,Te1,Ed1)
	34B/1978/CD IEC 60238	JIS C 8280 第 9 版 追 補 2: ねじ込みランプソ ケット	ボールプレッシャー試験の判定方法、へ こみ深さから直径を算出方法の削除。 日本インプット	コメント無し
	34B/1979/CD IEC 61184	JIS C 8122 第 4 版 追 補 2: 差込みランプソ ケット	ボールプレッシャー試験の判定方法、へ こみ深さから直径を算出方法の削除。 日本インプット	コメント無し

	34B/1980/CD IEC 60400	JIS C 8324 蛍光灯ソケット及びスターターソケット	ボールプレッシャー試験の判定方法、へこみ深さから直径を算出方法の削除。日本インプット	コメント無し
	34B/1981/CD IEC 60838-1	JIS C 8121-1 ランプソケット類－第 1 部：一般要求事項及び試験	ボールプレッシャー試験の判定方法、へこみ深さから直径を算出方法の削除。日本インプット	コメント無し
34C 2 件	34C/1384/DC	正常状態、故障状態、異常状態の定義追加の TC34 規格への提案	IEC 61048, IEC 61050, IEC 61347 series, IEC 62733 への提案。 (中止@1806:tc34/WG7)	(Ge2,Tel,Ed1)
	34C/1385/CD IEC 61347-2-7	ランプ制御装置 - 第 2-7 部：非常時照明用制御装置（内蔵式）の個別要求事項	IEC 60598-2-22 と整合するように非常時定格点灯時間、休止モード、停止モードの用語の定義を追加し、非常時定格点灯時間50%を維持する許容時間の情報提供ならびにTRM算出法についての追記	コメント無し
SC34D 9 件	34D/1359/CD IEC 60598-1	照明器具 パート1 安全性要求事項通則	8.2.1 項の第3パラグラフ；‘完全に組み立てられた照明器具が通常の使用状態に取り付けられたとき充電部に触れてはならない。’との文言に変更する案。	コメント無し
	34D/1360/CD IEC 60598-1	照明器具 第一部要求事項通則と試験 箇条 4.13 機械的強度	表4. 3－衝撃エネルギー及びスプリング圧縮長の注記の第2パラグラフを以下とする。 壊れ易い部分とは、塵埃、固形物もしくは水気の侵入又はUVのみを防いでいるガラス、透光性カバーをいう。固定・開閉機構部品は壊れ易い部分とはならない。	コメント無し
	34D/1361/DC	正常状態、故障状態、異常状態の定義追加の TC34 規格への提案	IEC 60570, IEC 60598 series, IEC 62034 への提案。 (中止@1806:tc34/WG7)	(Ge1,Tel,Ed1)
	34D/1362/CD IEC60598-1	IEC60598-1 追補 2 フラグメント 16 附属書G への修正提案	附属書 G の G4 接触電流測定時。水平規格 IEC60990 規定の試験用変圧器の二次側及び供試機器を接地せずフローティング状態とできることを導入。	コメント無し
	34D/1363/CD IEC 60570	IEC60570 Ed4 への追補 2 提案 照明器具用給電トラックシステム	制御回路や非常用照明器具電源用のような他の用途への展開のための変更提案。	コメント無し
	34D/1365/CD IEC 60598-1	照明器具-第一部 一般的試験要求事項 ELV レベルへの PWM の影響	間欠的な DC 電圧で周波数が 10～200Hz の場合には、ELV 最大値規定。	コメント無し
	34D/1366/CD IEC 60598-1	IEC60598-1 通則への PELV の修正提案	PELV は機能アースとして接地を行うものである。保護アースと機能アースの明確化。	コメント無し
	34D/1367/CD IEC 60598-2-22	IEC 60598-2-22 個別規格第 2-22 非常時用照明器具改正提案	22.6.21 項を新設。休止モードと禁止モード器具の場合の表示要求。	コメント無し
	34D/1368/CD IEC 60598-2-22	IEC 60598-2-22 : 1980 22.19 項への改正提案	非常時用照明器具。高温動作試験時間を 30 分に固定する提案。	コメント無し